

# 二十一世紀に向けた

# 調和のとれたまちづくり



## 年頭のひまわり

横芝町長

實川堅司郎

あけましておめでとうございます。

輝かしい平成11年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。町民の皆様には、日頃より町政運営に深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、最近のわが国経済は、個人消費が雇用の削減や所得の減少の影響を受け極めて低調であり、特に設備投資は企業収益の悪化や金融機関の貸し渋り等により一段と落ち込んでおり、極めて厳しい状況が続いております。昨年には、経済再生を最優先課題とする小渕内閣がスタートし、このような経済状況から脱却するべく、公共事業等の社会資本の整備や地域振興券の支給等の緊急経済対策を打ち出し、景気の回復に取り組んでまいりましたところでもあります。

また、県においても大変厳しい経済環境の中にありますが「ちば新時代5か年計画」の推進を図り、県民一人ひとりの幸せを願った地域づくりが進められております。昨年3月には、首都圏中央連絡自動車道の一部区間となる東金・横芝間の千葉東金道路2期が開通し、県都千葉市までの時間距離も短縮され、更には首都圏が大変身近になってまいりました。それに引き続きいて銚子方面への有料道路

も事業化の運びとなり、今後、横芝・光町間が整備されることとなっており、横芝町内にインターチェンジも整備される予定であります。この道路が完成いたしますと更にその重要性は倍加され、当町も交通の要衝として位置付けられ、更なる地域の活性化が図られるものと期待しております。また、大網白里町から当町までの広域農道整備事業や大総新道から国道126号間の主要地方道、横芝下総線バイパス建設事業も用地取得等が進められており、早期の着工が待たれるところであります。

一方、成田空港問題に関しても、昨年暮れに「地域と共生する空港づくり大綱」が発表され、完全空港化に向けて地域と一体となった空港づくりが進められておるところであります。町もこのような中、昨年は昭和62年度から取り組んでまいりました坂田池を中心とした公園整備や野球場、テニスコート、陸上競技場等のスポーツ施設の全てが完成できました。これも偏に地権者の皆様のご深いご理解と、議会を

始め町民の皆様のご協力のご協力、賜物と心より感謝を申し上げます。

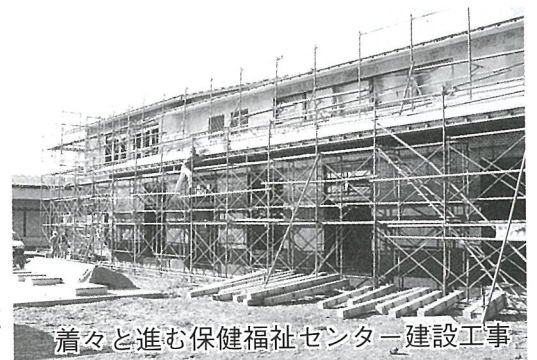
町も本年は第3次基本計画の3年目に入るわけですが、総合計画の基調テーマであります

「豊かな自然 みなぎる活力 そして：：：ここをつなぐまち」の実現を目指しながら、町民一人ひとりの生活の安定と福祉の向上を図り、住みよい町づくりのため、総力を上げて取り組んでおるところであります。

さて、平成11年度予算につきましましては、ただ今予算の編成作業中でございますが、年頭にあたりまして、平成11年度に計画しております主な事業概要等を述べさせていただきます。

### 保健福祉センター事業

保健福祉センターは、高齢者サービスの拠点として、また地域保健法に定める保健サービス拠点として設置するもので、9年度には敷地造成などを行うとともに、10年度にはセンター



着々と進む保健福祉センター建設工事

本体の建設を行い、11年度から保健衛生と社会福祉活動の拠点として活用してまいりたいと考えております。

また、同一敷地内に福祉作業所も併せて建設を進めておりますので、福祉作業所についても11年度から供用してまいりたいと考えております。

### 都市計画事業の推進

都市計画は、活力のあるしかも安全で暮らしやすいまちづくりのルールを定めるもので、昨年は住民アンケート調査等を実施し、更に住民参加によるまちづくり懇談会も発足させ、広く地域の皆様のご意見を反映させるべく都市計画マスタープランの策定を進めてまいりました。今後、このマスタープラン構想に基づ